

一新塾名古屋組軽井沢合宿 その1 議事録

■場所

軽井沢加部氏別荘

■日時

11月27日から28日

■参加

加部さん、木村さん、可児さん、近藤さん、白井さん、山下さん、坂本さん、
宮田さん、真保(記)

■議事録

(1)生活者主権立国2005

- 1)エコラボSTATIONを核に展開
 - ・若手市議会議員に提案する
 - ・OG/OBに提案する
 - ・地方にも売り込みする
- 2)市民サポートチャンネルと連携
 - ・水平展開(ネット)する
- 3)実験(議員)
 - ・新人議員の桑原さん中心に
安全工学などの話題を提供する(1月末)
- 4)専門性を追究
 - ・大学と連携する(名城大 農学部?)
 - ・行政と連携する
- 5)クラインガルテン構想
 - ・先行事例を知る(坊主山クラインガルテン)
 - ・ホテルでの生ゴミなどの循環事例を知る

(2)NPO的託児所

- 1)再構築
 - ・13期 関谷さんがゼミ論として進める
(まずは設置・開設場所・需要などマーケティングする)
- 2)木村さんの関心(ご指導)
 - ・人の命を預かる商売です。
 - ・育児は責任重大。その所在をはっきりする
 - ・仕事内容は大変
需要はあるのに実現が難しい理由をはっきりする
 - ・リスク中身を考えぬき、回避策を立てる

(3)犬山ドッグラン

- 1)ドッグラン構想
 - ・ドッグランを起爆剤に
栗栖地区を元気にするアイデアを
犬山わんわん研究会に提案中です
 - ・桃太郎神社 構想を復活/実現させる
- 2)木村さんのアイデア

- ・犬の喫茶店 兼 健康診断をする
(木村さんのいとこ…犬専門の資格有り)
 - ・犬どうしの結婚斡旋する
 - ・犬の服の専門店をつくる
- (4)選挙の投票率UP
- 1)刈谷市東陽町での実験
 - ・結果Good(行政、市民から反響大きく
商店を訪れた人も増えた)
 - ・春の参議院選挙でも実施する(規模拡大)
 - ・選挙管理委員会に投票済み証と
はがきを一体化するなどの提案する
 - ・目的をより明確にする
(まちを元気にするのは自分達の投票である)
 - 2)他の地域へも展開
 - ・春の参議院選挙で実施する
- (5)大学改革
- 1)総合政策学部への提案
 - ・引き続き検討する
- (6)KUFC構想
- 1)トカシ(富樫?)さんとのコラボレーションの検討
 - ・トップレベルの人に意見をもらう
 - ・スポーツ振興を通して町を活性化する
 - 2)欲望都市計画
 - ・学生が創造する
未来の欲望都市のビジョンをつくる
* 宮田さん コメントあったらよろしく
- (7)税金にメス!
- 1)小牧市での市民アンケート
 - ・一番関心が高いのが税金の使われ方
 - 2)コンセプトづくり
 - ・税金マニフェストの導入の
意義など更に明確にする。
- (8)山下ともや…小牧市議会
- 1)山下ともやのパワーアップ
 - ・議員仲間を増やす
 - 2)山下ともやの目指す未来
 - ・今後も実験しながら
方向づけして行く
* 山下さん コメントあったらよろしく
- (9)新バス構想
- 1)新しい巡回バス
 - ・10年後など見据えて
自転車にも乗れない高齢者の足のアシストする
 - ・ハブ停留所などつくる
 - ・お迎えサービスなどする
 - ・小回りを効かせる

- 2)バスの仕様
 - ・ハイブリッドなど
- (10)ライフスタイルブランド YaPaNa
 - 1)日本人のDNAを刺激
 - ・YAPANAはドイツ語で日本人
 - ・Ya;屋 Pa;羽 Na;菜
 - ・西洋文化の浸透してる中で日本人のDNA刺激する(ねらい)
 - 2)YaPaNaの具現化
 - ・ガーデニング
 - ・わんわんカフェと共生
 - ・喫茶店に展開
- (11)IT実証実験(木村さん構想)
 - 1)村ごとNPO構想(ユーティリティなど)
 - ・夫婦で10万円で暮らす...
 - ・IP電話でワンプッシュTEL(高齢者でもOK)する
 - ・風力発電で村全体の電力供給する
 - ・人力車で御用聞き、野菜・肉など配達する(学生などのパワーを使う)
 - ・生ゴミを家畜糞などと混ぜ土に返す
 - ・村税はコントロール可
 - 2)村ごとNPO構想(課題 その他)
 - ・村から抜きたい人・入りたい人のしくみ
 - ・地域通貨の信用を如何につくるか(次の構想に盛り込む)
 - ・託児所は隣のおばあさん??が見る?
 - ・共同購入ネットワークを浦東(プトン)でやっている(大型店対抗で小規模店舗が集まって共同購入する)
- (12)キッズ・ウィットネス・ニュース
 - 1)子供と創る新しい市民メディア
 - ・子供たちと創る新しい市民メディアで地域を活性化しよう!
 - ・子供が発信する情報を源に地域の問題解決を行う
 - 2)事業目的
 - ・地域コミュニティーの情報を子供の視点で発信する事で地域コミュニティーが抱える課題を可視化し、問題解決を行い住民主導の町づくりを実践する
 - 3)その他調査など
 - ・内閣法制局調査する(長妻さんへ)
 - ・松下電器の北米での小学校への貢献(機材提供)の取組みを日本で実践するにはどうすれば良いか調査中
- (13)猿真似基準 ~日本の強みと弱み~

- 1) 基準を持たない日本
 - ・真理を追究しない
 - ・新しい基準はすぐに受け入れる
 - ・未来を作れない
 - 2) 和のある日本
 - ・品質は強い
 - ・今ある姿の追究(真似)は速い
 - 3) 1)2)を編集する

(本を出版するとしたらどんな編集する?)

 - ・編集長は宮田さんに決まり
 - ・各自で日本の猿真似基準を編集したら
どんな目次になるかをつくる
- (14) 四賀村クラインガルテン視察
- 1) 貸し農園の土地利用とその他について
 - ・四賀村は都市計画外の区域
 - ・村そのものは農業振興地域だがクラインガルテンは違う
 - ・公共事業なので課税対象外、登記は農地
 - ・クラインガルテンの土地は市民農園法が適用されている
 - ・開発/建築許可は不要
 - ・市民農園整備促進法が適用される
 - ・水道水利用(井戸水は出ないそうです)
 - ・四賀むらづくり株式会社が運営主体(3セク)
 - ・毎年、募集区画数の2~3倍の申込あり
 - ・収支はトントン
 - ・村の活性化がねらい
 - ・今後はクラインガルテンの区画数を増やす
(今は、坊主山だけだが緑ヶ丘にも増やし
53区画から78区画に増やす)
 - ・四賀村クラインガルテンは農地で地権者に借りている
 - ・10年前から始めている
 - ・市民農園なので別荘には使えない
 - ・1棟は約30~40坪だが、有機無農薬でないため
 - ・田舎の親戚制度ある(1棟に1農家)
 - ・1年契約で5年まで更新可、それ以降も優先権ある
 - ・東京を中心とした関東からの利用者が多い
 - ・ほとんどがリタイヤ組
 - ・利用者はクラインガルテン倶楽部に入会する
 - ・1ヶ月で3泊ないし6日以上使用が条件
 - ・4~11月は毎月1回イベントを実施
 - ・イベントは村民と利用者が対象
 - ・初期投資の50%は補助金、35%過疎債、15%が村負担
 - ・申込については必ず現地ですべてを説明し、理解してもらう
 - ・料金は10~25万円/年(25万が区画数多い)
 - ・クラインガルテン倶楽部入会金は10万円(返還なし)
 - 2) その他
 - ・四賀村は人口6千人、年々減少してる

- ・半数は農家だが専門はほとんどない
- ・クラインガルテンの名称で全国40件ほどある
- ・特に宣伝はせず、アウトドア系の記者に記事にしてもらう

■次回の合宿は

12月27日(土)の

12:30軽井沢集合です。

名古屋は、新幹線側の駐車場を

7:30に出発したいと思います。